

## 会 議 録

名 称	第2回「自立支援センター（仮称）板橋寮」地域連絡協議会
日 時	令和元年9月13日（金） 午後6時30分～午後8時
会 場	仲宿地域センター レクリエーションホール
出 席 者	<p>（委員） 町会代表等 3名 地域住民代表 3名 商工会代表 1名          民生・児童委員代表 5名 近隣施設代表 2名 PTA 代表 2名          周辺病院代表 1名          東京都代表 1名 特別区人事・厚生事務組合代表 1名          板橋区代表 1名 （欠席 4名）</p> <p>（事務局） 東京都福祉保健局生活福祉部事業調整担当課長          特別区人事・厚生事務組合厚生部自立支援課長          板橋区福祉部管理課長 板橋区福祉部板橋福祉事務所長</p>
傍 聴 者	2名
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>（1）「自立支援センター（仮称）板橋寮」に関するご意見・ご要望について</p> <p>（2）擁壁・地盤調査の進捗状況について</p> <p>（3）基本設計（案）について</p> <p>（4）今後の予定について</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉会</p>
配付資料	<p><b>【資料】</b></p> <p>資料1 「自立支援センター（仮称）板橋寮」に関するご意見・ご要望アンケート結果</p> <p>資料2 擁壁調査と地盤調査の進捗状況報告</p> <p>資料3 基本設計（案）</p> <p>資料4 「自立支援センター（仮称）板橋寮」基本設計(案)に関するご意見・ご要望アンケート</p> <p>資料5 「自立支援センター（仮称）板橋寮」スケジュール（予定）</p> <p><b>【参考資料】</b></p> <p>第1回地域連絡協議会会議録（案）</p>
議事要旨	
<p><b>1 開会</b></p> <p>本協議会に初めて出席された委員及び設計の受託業者の紹介を行った。</p> <p>資料1から資料5及び参考資料までの配布資料を事務局が説明した。</p>	

## 2 議事

### (1) 「自立支援センター（仮称）板橋寮」に関するご意見・ご要望について

資料1により、委員及び近隣住民からいただいた主なご意見・ご要望を事務局から説明した。

会 長：ただ今の説明について、質問があればお願いしたい。

委 員：アンケートの中で地域の多くの人が意見を出している。事前にすり合わせを行うのか聞きたい。

事務局：地域連絡協議会で審議を行った後、地域住民の方にも、基本設計の図面を配らせていただき、意見をすり合わせる予定である。

### (2) 擁壁・地盤調査の進捗状況について

資料2により事務局が説明した。

事務局：擁壁調査は目視と採寸で行った。その結果、劣化と目違いが全体的に見られた。現時点では、現行基準に合っていないので、実施設計の段階で変更して反映するようにと指導を受けている。地盤調査は、標準貫入試験で行った。隣接する看護専門学校のボーリング柱状図とおおよそ同じ試験結果であり、軽量鉄骨の建物を建てるに際し、問題はない土地だということがわかった。

会 長：ただ今の説明について、質問があればお願いしたい。

委 員：調査は、敷地の中央一か所だけで行えばいいのか。

設計業者：周辺の建物でも地盤調査は行っており結果が公開されている。地層の動きは調査一か所といいながらも隣の看護学校の地盤調査資料もあるので、同じような地層になっているのか百メートル越えたら弱くなっているのかなど判断の材料はある。

委 員：杭なり地盤補強するとなると、工事は一か所でまかなえるのか。

設計業者：敷地の外ではあるが、隣の看護学校の地盤調査資料の中で判断はできると考えている。

### (3) 基本設計（案）について

資料3により基本設計（案）のA案とB案について、事務局が説明した。

事務局：「自立支援センター（仮称）板橋寮」建設の基本的方針を示し、基本設計(案)（A案・B案）を提示する。以下、A案及びB案について、基本設計図及び日影図に基づき説明を行う。

#### ○A案・B案共通

- ・南西側に出入口と玄関を設置し、住宅側からの出入りは行わないようにする。出入口と玄関については南側へという要望が多かったが、道路と敷地の間に段差があるため、スロープが必要となり、建物全体が北側に寄ることになる。また、保育園とのアプローチをすみ分けるため南側という選択肢は難しいと判断した。
- ・居室は住宅側には設けず、西側に配置する。
- ・近隣住民のプライバシーを配慮し、窓ガラスはすりガラスを使用する。

## 会 議 録

- ・植栽は常緑とする。
- ・喫煙室は南側とする。

### ○A案（2階建て案）

長所は、階数を低くしていることで、圧迫感が少ないことである。短所は、階数を低くしていることで、建築面積が大きくなることである。ただし、可能な限り南西側の道路に近づけて配置をすることとした。

日影については、影の幅は太いが、影が及ぼす影響範囲は少ない。

### ○B案（3階建て案）

長所は、建物周辺の空気を多く計画でき、住宅地からの離れが確保できることである。短所は、周辺環境への圧迫感が大きくなることである。

日影については、影の幅は狭いが、影が及ぼす影響範囲は広範囲になる。

**会 長**：ただ今の説明について、質問があればお願いしたい。

**委 員**：日影図に近隣の住宅が反映されていないので全くわからない。栄町保育園の建設の時は、近所の高さを示して具体的に説明してくれたので、それぞれの家ごとにどこまで影があたるか状況がわかった。

**会 長**：ゼンリンの住宅地図の上に日影図を反映させたら、判断がしやすいと思うがいかがか。

**事務局**：設計会社に確認して対応できるということだったので了解した。

**委 員**：地域との意見交換の場が必要ではないかと思うがいかがか。

**事務局**：意見交換の場は調整させていただき、ポスティングでお知らせする。

**会 長**：事務局に近隣の皆さんが日影の状況を判断できる資料を用意してもらって、近隣の方に説明いただくという事でいかがか。

**事務局**：了解した。

**会 長**：よろしいでしょうか。

**事務局**：この会議が終わった後、今日、使用した基本設計に関する資料とアンケートをポスティングする予定だ。アンケートは自由に記入いただく。A案・B案の考えがあれば、可能であれば記入いただく。提出期限は9月24日を設定させていただいている。よろしくお願ひしたい。

**会 長**：アンケートについて意見がある場合は、9月24日までに提出いただくということだが、それでよろしいか。

**委 員**：地域ということだがどちらに配布するのか。

**事務局**：栄町1番と2番、23番から26番までである。

**委 員**：A案とB案の二つしか選べないのか。その他があれば皆さん意見が出しやすいのではないか。また、意見交換の場は9月24日の前にできるだけ早く設定していただきたい。

**事務局**：本日ポスティングをする準備を行っている。A案、B案については、可能であれば選択していただきたい。その他ご意見があれば上の欄に記入いただきたい。意見交換の場は24日の前に設定したいと考えている。

## 会 議 録

**委 員**：敷地周辺の道路の幅員、A案とB案における北側境界線から建物までの距離、南側の道路と敷地の段差がどのくらいか教えていただきたい。

**設計業者**：道路の幅員は、南側は約9.8メートルが幅員である。看護学校側の西側の道路が約5.9メートルである。北側及び東側の通路の部分はともに約2.6メートルの幅員がある。A案においては、北側敷地境界線から建物までの距離は外壁面で約6メートルである。B案においては、約15メートルとなる。敷地側は南側の道路より約1.7メートル下がっている。

### (4) 今後の予定について

資料5により事務局が説明した

### 3 その他

**事務局**：地域連絡協議会ニュースを地域の皆様には配らせていただいているが、広く皆様に開設までの経緯を知っていただくため、区のホームページで公開させていただきたい。また、要点筆記で作成し、委員の皆様には事前に送らせていただいた第1回地域連絡協議会会議録(案)についても区のホームページで公開させていただきたい。

**会 長**：事務局より地域連絡協議会ニュースと会議録の公開の確認があったがよろしいか。質問等はなく、地域連絡協議会ニュースと会議録の公開について確認した。

**事務局**：基本設計(案)に関するアンケートは、9月24日までに提出いただきたい。また、次回の協議会は10月4日(金)に開催する予定である。詳細については、後日事務局から通知する。

### 4 閉会